

令和2年度

下野市

# 公民館評価報告書

令和3年7月

下野市公民館

## 目 次

1. はじめに	
(1) 趣 旨 .....	1
(2) 公民館評価の対象と評価方法について.....	2
2. 公民館運営審議会委員名簿 .....	3
3. 公民館点検評価シート .....	4
4. 総合評価.....	8
5. 総評 .....	10

資料 令和2年度公民館利用数の状況



## 1. はじめに

### (1) 趣旨

下野市では、下野市生涯学習推進計画(第二次)に於いて、「生涯学習による下野市の文化づくり～学びで創る豊かなしもつけ～」をめざし、学習の機会の提供に加え、多様な学習を通じた自己実現、学習仲間との交流による心豊かな生活、学習成果の社会還元による協働のまちづくりを推進していくこととしています。

こうしたことから、生涯学習活動の中核的拠点となる公民館が果たすべき重要性を確認するとともに、機能のより一層の充実と活性化を図るため策定した公民館振興計画に沿って、各館における内部評価と市民の代表である公民館運営審議会による外部評価を実施し、公民館運営の改善等に繋げ、向上を図っていくためここに令和2年度の評価をまとめるものです。

#### ◎社会教育法

##### (運営の状況に関する評価等)

第32条 公民館は、当該公民館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき公民館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

##### (運営の状況に関する情報の提供)

第32条の2 公民館は、当該公民館の事業に関する地域住民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの者と連携及び協力の推進に資するため、当該公民館の運営の状況に関する情報を積極的に提供するよう努めなければならない。

#### ◎公民館の設置及び運営に関する基準

(平成15年6月6日 文部科学省告示第112号)

##### (事業の自己評価等)

第10条 公民館は、事業の水準の向上を図り、当該公民館の目的を達成するため、各年度の事業の状況について、公民館運営審議会等の協力を得つつ、自ら点検及び評価を行い、その結果を地域住民に対して公表するよう努めるものとする。

## (2) 公民館評価の方法について

評価の目的は、設定した目標が適切に実施されたかどうかを検証し、翌年度の事業を効果的に実施することにあります。

評価の種類は、内部評価、外部評価、とします。

公民館振興計画に基づいた評価指標に対する各公民館による検証結果(実績・成果(目標))を内部評価とし、検証結果等を参考に公民館運営審議会委員が評価を実施し、その集計結果をもって、公民館運営審議会の外部評価とします。

最終的に評価に対する課題の改善点など、全体に対する意見等を総評としてまとめ、翌年度事業への反映に努めます。

### 《評価基準》

外部評価(評価指標評価)は、項目ごとに4段階評価を行います。

評価	評価内容及び基準
A	計画通り事業を実施し、目標水準を超える成果がある。 当該項目について優れている。
B	計画通り事業を実施し、目標水準を満たしている。 当該項目について、おおむね適正である。
C	計画通り事業を実施し、目標水準を満たしているが、一部に課題がある。 当該項目について、改善が必要である。
D	計画した事業、目標水準を満たしておらず、改善が必要である。 当該項目について、相当な改善が必要である。

評価指標、評価項目(小項目)、中項目において、異なる複数の判定の場合の対応

判定パターン	判定の例	判定の方法
判定が分かれ、 数が奇数の場合	AとAとB	多数決で多い方の判定とする
	BとCとC	
判定が同数ずつに 分かれた場合	AとB	各判定が、上位寄りか下位寄りかを 考慮し判定する
	BとBとCとC	
3種類以上が 混在した場合	AとBとC	平均していずれの達成度が近いかを 考慮し判定する
	AとBとD	
	AとAとCとD	
	AとBとCとD	

## 2. 公民館運営審議会委員名簿

氏 名	所 属 等	
塩沢 建樹	小学校長代表	吉田西小学校
倉井 典子	中学校長代表	南河内中学校
大越 広美	子ども会育成会 連絡協議会代表	国分寺地区
菅沼 みや子	社会教育関係	文化協会
石崎 勝二	社会教育関係	地域活動団体 国分寺中央コミュニティ
石田 節男	社会教育関係	地域活動団体 下野市ウインター活性化推進協議会
兼丸 起子	家庭教育関係	ボランティア団体(託児) にこ・にこママン
舘野 紀子	学識経験者	南河内地区
津野田 久江	学識経験者	石橋地区
小林 溶子	学識経験者	石橋地区
谷萩 昌道	学識経験者	南河内地区
小貫 シゲ子	学識経験者	国分寺地区
上野 文夫	公募	南河内地区
高木 香奈子	公募	石橋地区
中澤 真智子	公募	南河内地区

### 3. 令和3年度（令和2年度事業）公民館点検・評価シート

（国分寺公民館）

施設	開館年度	S55年度(築39年)		職員数	3名 (内訳) 館長(正規)1名 社会教育指導員(非常勤)2名			
	構造	鉄筋コンクリート造2階建		延床面積	1,890.85㎡	敷地面積	11,116.00㎡	
	室名	■大ホール ■調理室 ■視聴覚室 ■茶室 ■和室 ■会議室(101・102・103・201・202・203・204)						
【単位：円】		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	備考	
		決算額				予算額		
収入	施設使用料	1,174,430	1,211,530	872,090	423,780	1,080,000	備品使用料含む。R2年度改修2期工事のため休館増のため、還付件数41件、還付額130,170円	
	前年度比	95.8%	103.2%	71.9%	48.6%	—		
	コピー・印刷代	67,997	52,404	61,612	22,015	170,000	生涯学習文化課収入	
	前年度比	82.3%	77.1%	117.5%	35.7%	—		
	その他	496,798	490,584	299,996	330	330	自販機設置料(H28～H32、5ヵ年契約)、電気料、R元年6月末日契約終了のため減、解約違約金 ポスト敷地内設置費	
	前年度比	101.8%	98.7%	61.1%	0.01%	—		
	計	1,739,225	1,754,518	1,172,086	446,125	1,250,330		
支出	講座・事業費	466,366	670,258	706,379	192,843	645,500	講座、まつり経費	
	維持管理費	13,665,618	10,527,066	9,328,063	9,784,746	10,564,000	委託料(夜間・休日管理者(シルバー)1名 R2、7～9月3か月休館のため減、光熱水費、手数料等(H28まで石公で支出分あり)	
	事務費	人件費	14,493,000	15,737,000	15,653,595	18,030,878	19,954,000	地域学校協働活動推進員(H30から支出)・会計年度任用方法変更による増
		その他	367,303	522,315	549,705	493,133	519,500	消耗品費、保険料、負担金(H2まで石公で支出)
		計	28,992,287	27,456,639	27,227,742	28,501,800	31,683,000	H29年度から幹事館としての予算執行のため増
		前年度比	663.7%	94.7%	99.1%	104.7%	—	
	営繕・備品費	5,605,524	46,623,600	990,000	194,843,000	0	改修工事、備品購入等(H30、1期工事)(R2、2期工事)	
利用状況等	指標名						目標値	備考
	人口		60,062 (18,827)	60,084 (18,796)	59,981 (18,787)	60,062 (18,828)	60,053 (18,187)	年度当初4月1日現在(広報5月号掲載) ( )書きは旧国分寺町エリア人口
	利用状況	開館日数	280	278	275	179	256	R2年度：改修工事のため6月下旬～9月末まで休館 4/14～5/24コロナのため休館
		利用者数	41,133	45,141	30,659	8547	—	H28年度：利用者数及び件数の前年比減は庁舎移転に伴い行政利用が減ったことによる。
		前年度比	82.4%	109.7%	67.9%	27.9%	—	H30年度南河内公民館改修工事のため増
		利用件数	2,632	3,237	2,335	926	—	R2年度(R2年3月)以降は、感染症拡大防止のため利用者及び件数減。
		前年度比	100.9%	123.0%	72.1%	39.7%	—	
		コマ稼働率	24.1%	29.9%	25.7%	13.3%	—	
	事業	講座日数	59	79	79	18	61	ゴーゴー学び塾、元気はつらつ体操除く
		参加者数	1,297	1,551	1,397	279	—	参加延べ人数
		公民館まつり	34	34	33	0	—	参加団体数
		参加者数	800	800	900	0	—	当日の来館者
	自主サークル	サークル数	41	40	41	36	33	
		会員数計	627	654	662	616	529	4月当初(前年度3月許可数)
令和3年度方針		第二次公民館振興計画(令和3年3月策定)に基づき、事業の見直しを実施する。 公民館評価マニュアルを作成する。 公民館だよりの定期発行。						
前年度改善事項		公民館振興計画事業の推進。 公民館講座の見直し(企画、募集方法、エール記載方法等)						

## (石橋公民館)

施設	開館年度	S41年度(築55年)		職員数	3名(内訳)館長(正規職員)1名 社会教育指導員(非常勤)2名					
	構造	鉄筋コンクリート造2階建		延床面積	1,208.77㎡		敷地面積	3,613.39㎡		
	室名	■会議室(第一・第二・101・102・201) ■講義室 ■和室								
【単位：千円】		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	備考			
		決算額				予算額				
収入	施設使用料	948,160	1,009,360	809,630	347,240	948,000	備品使用料含む 還付件数73件、還付額121,460円			
	前年度比	92.5%	106.5%	80.2%	42.9%	—				
	コピー・印刷代	56,101	69,624	55,975	46,517	68,000	生涯学習文化課収入			
	前年度比	142.1%	124.1%	80.4%	83.1%	—				
	その他	120,609	119,560	122,297	4,500	118,000	自販機設置料(H28～H32、5ヵ年契約)、 電気料、電柱等敷地料			
	前年度比	105.7%	106.5%	102.29%	3.7%	—				
	計	1,124,870	1,198,544	987,902	398,257	1,134,000				
支出	講座・事業費	523,861	634,547	589,634	206,867	582,000	謝金、まつり経費			
	維持管理費	5,350,720	5,375,411	5,766,738	5,093,611	6,145,000	委託料【夜間・休日管理者(シルバー)1名】 光熱水費、手数料等			
	事務費	人件費	0	0	0	0	0	国分寺公民館にて予算化		
		その他	312,886	351,801	241,891	332,416	304,000	消耗品費、保険料、負担金等		
	計	6,187,467	6,361,759	6,598,263	5,632,894	7,031,000				
	前年度比	29.1%	102.8%	103.7%	85.4%	—				
	営繕・備品費	913,371	913,371	0	316,580	0				
利用状況等	指標名		実績値				目標値	備考		
	人口(地区)		60,062 (21,350)	60,084 (21,481)	59,981 (21,400)	60,062 (21,474)	60,053 (21,495)	年度当初4月1日現在(広報5月号掲載) ( )書きは旧石橋町エリア人口		
	利用状況	開館日数	280	278	275	251	280	4/14～5/24 コロナのため休館		
		利用者数	37,114	37,114	29,164	8,452	—	R2年度(R2年3月)以降は、感染症拡大防止のため利用者及び件数減。		
		前年度比	97.5%	100.2	78.5%	29%	—			
		利用件数	2,894	2,974	2,703	941	—			
		前年度比	98.2%	104.6%	90.9%	34.8%	—			
		コア稼働率	48.4%	51.0%	46.8%	17.8%	—			
	事業	講座日数	75	76	69	25	65	合同講座、ご近所元気あつぷサロン2021を除く		
		参加者数	1,66	1,428	1,593	202	—	参加延べ人数		
		公民館まつり	53	55	49	—	—	参加団体数		
		参加者数	700	900	800	—	—	当日の来館者		
	自主サークル	サークル数	59	55	52	46	47	4月当初(前年度3月許可数)		
		会員数計	684	684	602	520	530			
	令和3年度方針		第二次公民館振興計画(令和3年3月策定)に基づき、事業の見直しを実施する。 公民館評価マニュアルを作成する。 公民館だよりの定期発行。							
前年度改善事項		公民館振興計画事業の推進。 公民館講座の見直し(企画、募集方法、エール記載方法等) 講座内容に見合った対象者へのPRの工夫。 市内ボランティアの方と講座の企画から立ち上げ。 花壇の利活用、整備。								



## (南河内公民館)

施設	開館年度	S54年度(築41年)		職員数	3名(内訳)館長(正規職員)1名 社会教育指導員(非常勤)2名			
	構造	鉄筋コンクリート一部鉄骨造2階建		延床面積	1950.68㎡	敷地面積	3967.39㎡	
	室名	■大ホール ■調理室 ■視聴覚室 ■工芸室 ■和室(桜・藤) ■会議室(101・102・103・104・201)						
【単位:円】		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	備考	
		決算額			予算額			
収入	施設使用料	634,000	245,390	502,830	407,140	480,000	備品使用料含む 施設(土地改良)使用料含む	
	前年度比	72.2%	38.7%	204.9%	81.0%	—		
	コピー・印刷代	57,321	35,197	47,048	46,359	96,000	生涯学習文化課収入	
	前年度比	85.0%	61.4%	133.7%	97.6%	—		
	その他	543,714	270,395	283,393	312,981	271,000	自動販売機設置料、自販機電気代 施設(駐車場)使用料等 H29は改修工事に伴う業者負担電気料を含む	
	前年度比	196.2%	49.7%	104.8%	110.4%	—		
計	1,235,035	550,982	833,271	766,480	847,000	H29~30大規模改修工事に伴う休館、R2コロナウイルス感染症対策のため使用者減		
支出	講座・事業費	534,391	504,350	623,977	112,580	606,000	講座・まつり経費	
	維持管理費	13,275,856	9,993,666	8,895,361	10,060,565	13,030,000	夜間・休日管理者(シルバー)1名 委託料、光熱水費、消耗品費、燃料費等	
	事務費	人件費	0	0	0	0	0	国分寺公民館にて予算化
		その他	336,407	235,363	438,956	217,359	476,000	保険料、消耗品費等
	計	14,146,654	10,733,379	9,958,294	10,390,504	14,112,000		
	前年度比	113.4%	75.9%	92.8%	104.3%	—		
営繕・備品費	90,061,632	150,504,080	0	242,000	0	H29~30大規模改修工事による委託,工事,備品		
利用状況等	指標名	実績値			目標値		備考	
	人口(地区)	60,062 (19,885)	60,084 (19,807)	59,981 (19,794)	60,062 (19,760)	60,053 (19,762)	年度当初4月1日現在(広報5月号掲載) ( )書きは旧南河内町エリア人口	
	利用状況	開館日数	280	114	275	251	280	H30年度6月~12月改修工事のため休館 R2年度4/14~5/24コロナのため休館
		利用者数	25,265	6,136	24,884	8,437	—	H29~30年度大規模改修工事に伴う休館、 R2年度(R2年3月)以降は、感染症拡大防止のため利用者及び件数減。
		前年度比	69.7%	24.3%	405.5%	33.9%	—	
		利用件数	1,384	382	1,118	761	—	
		前年度比	75.5%	27.6%	292.7%	68.1%	—	
		コマ稼働率	20.6%	5.1%	12.8%	9.2%	—	
	事業	講座日数	72	63	71	13	63	
		参加者数	1,618	1,692	1,418	229	—	参加延べ人数
		公民館まつり	32	30	29	—	—	参加団体数
		参加延べ人数	500	500	879	—	—	当日の来館者
	自主サークル	サークル数	33	28	25	22	23	
		会員数計	393	356	339	374	363	4月当初(前年度3月許可数)
令和3年度方針	第二次公民館振興計画(令和3年3月策定)に基づき、事業の見直しを実施する。 公民館評価マニュアルを作成する。 ロビー、ギャラリーの充実を図る。 公民館だよりの定期発行。							
前年度改善事項	公民館振興計画事業の推進 公民館講座の見直し(企画、募集方法、エール記載方法等) 樹木の選定							

## (南河内東公民館)

施設	開館年度	H6年度(築26年)		職員数	3名(内訳) (正規職員)1名 社会教育指導員(非常勤)2名			
	構造	鉄筋コンクリート造2階建			延床面積	1232.50㎡	敷地面積	1655.82㎡
	室名	■多目的ホール ■団体室 ■研修室 ■工作実習室 ■会議室 ■調理室 ■学習室 ■和室						
【単位:円】		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	備考	
		決算額				予算額		
収入	施設使用料	471,670	558,610	434,770	256,540	420,000	備品使用料含む	
	前年度比	112.1%	118.4%	77.8%	59.0%	—		
	コピー・印刷代	24,130	15,480	10,654	7,010	30,000	生涯学習文化課収入	
	前年度比	82.4%	64.2%	68.8%	65.8%	—		
	その他	89,273	91,657	86,852	91,282	90,000	自動販売機設置料、自販機電気代等	
	前年度比	110.4%	102.7%	94.8%	105.1%	—		
	計	585,073	665,747	532,276	354,832	540,000		
支出	講座・事業費	530,498	540,722	546,797	135,022	594,000	講座・まつり経費	
	維持管理費	5,052,810	5,658,241	5,873,772	4,875,683	6,421,000	夜間・休日管理者(シルバー)1名 委託料、光熱水費、消耗品費、燃料費等	
	事務費	人件費	0	0	0	0	0	国分寺公民館にて予算化
		その他	316,782	173,358	186,795	181,684	165,000	消耗品費、保険料、負担金等
		計	5,900,090	6,372,321	6,607,364	5,192,389	7,180,000	
		前年度比	97.9%	108.0%	103.7%	78.6%	—	
	営繕・備品費	1,297,836	816,480	0	1,232,000	0	R2防水改修工事設計業務委託料、	
利用状況等	指標名		実績値				目標値	備考
	人口(地区)		60,062 (19,885)	60,084 (19,807)	59,981 (19,794)	60,062 (19,760)	60,053 (19,762)	年度当初4月1日現在(広報5月号掲載) ( )書きは旧南河内町エリア人口
	利用状況	開館日数	280	278	275	251	280	R2年度は、4/14~5/24まで新型コロナウイルス感染症対策のため休館
		利用者数	10,264	13,065	13,049	4,216	—	R2年度(R2年3月)以降は、感染症拡大防止のため利用者及び件数減。
		前年度比	177.4%	127.3%	99.9%	32.3%	—	
		利用件数	947	994	973	464	—	
		前年度比	159.4%	105.0%	97.9%	47.69%	—	
		コア稼働率	14.1%	14.9%	14.7%	7.7%	—	
	事業	講座日数	68	64	66	16	66	
		参加者数	1,028	1,139	1,117	198	—	参加延べ人数
		公民館まつり	23	18	25	—	—	参加団体数
		参加者数	740	700	750	—	—	当日の来館者
	自主サークル	サークル数	23	25	28	28	26	
		会員数計	245	254	308	308	326	4月当初(前年度3月許可数)
令和3年度方針		第二次公民館振興計画(令和3年3月策定)に基づき、事業の見直しを実施する。 公民館評価マニュアルを作成する。 公民館だよりの定期発行。						
前年度改善事項		公民館振興計画事業の推進。 公民館講座の見直し(企画、募集方法、エール記載方法等) 講座の内容によって受講生の参加にバラつきがないよう企画を工夫。						

## 4. 総合評価

全体評価														
大項目	国	石	南	東	中項目	国	石	南	東	小項目	国	石	南	東
【Ⅰ】 学習拠点としての 公民館	B	B	B	B	1. 公民館機能の充実	B	B	B	B	ア 家庭教育、青少年教育、成人教育、高齢者教育など、各年代のライフスタイルに沿った講座を実施します。	B	A	B	B
										イ 地域の活性化を図り地域の輪を広げるため、まちづくりの担い手や様々なボランティアの養成を目的とした講座を実施します。	B	A	B	B
										ウ 市民の学習ニーズの把握に努め、魅力的で参加しやすい講座を実施します。	B	B	B	B
										エ 世代間交流を促進する講座の開催など、地域コミュニティの醸成を図るための取り組みを行います。	B	B	B	A
					2. 生涯学習活動の場の提供	B	A	B	A	ア 生涯学習に関する活動の中心の場とします。	A	A	A	A
										イ 全ての人に開かれた学習機会・場を提供します。	B	B	A	B
										ウ 活動に必要な備品の整備に努めます。	B	B	B	B
										エ いつでも気軽に活動でき、人が集まる公民館をめざします。	A	B	B	A
					3. 学習情報の提供と学習相談体制の充実	B	B	B	B	ア 地域住民への学習情報提供や学習相談の窓口として対応します。	B	B	B	B
										イ 学習情報の掲示や資料提供に努めます。	B	B	A	A
										ウ 情報の収集、提供機能の充実を図ります。	B	B	B	B
					【Ⅱ】 活動拠点としての 公民館	B	B	B	B	1. 利用団体の育成・活動支援	B	B	B	B
イ 各公民館の自主サークルが交流できる場を提供します。	B	B	B	B										
ウ 自主グループや市民団体の活動を支援します。	A	B	B	A										
2. 学習成果の発表の場の提供	B	B	B	B						ア 自主グループや公民館利用者等が学習成果の発表の場として、公民館まつりを開催するにあたり、各世代が参加・見学できるプログラムや運営体制づくりを支援します。	B	B	B	B
										イ 自主グループや公民館利用者等の学習成果の館内発表の場を常時設置します。また、公民館だけでなく、他施設への展示を支援します。	B	B	B	B

【Ⅲ】 協働のまちづくりの拠点としての公民館	B	B	B	B	1. 利用団体の協働のまちづくりへの参画支援	B	B	B	B	ア 利用者との協働による公民館運営をめざします。	B	B	B	B	
										イ 自主企画講座の開催を支援します。	B	A	A	B	
										ウ 自発的な学習活動を援助します。	A	A	B	B	
										エ 利用団体同士が交流できるよう支援します。	A	B	B	A	
										オ 気軽に立ち寄り、情報収集・意見交換などができる自由な交流の場を提供します。	A	A	A	A	
					2. 学校・家庭・地域の連携支援	B	B	B	B	B	ア 市生涯学習情報センターと連携し、市内の小中学校、関係機関、各種地域団体が相互に支援しあう体制を強化充実させます。	B	B	B	B
											イ 各種指導者や地域コーディネーターの発掘と養成に努めます。	B	A	B	B
											ウ 各種事業・イベントを通して、地域の連帯感を育む活動を支援します。	B	B	B	A
【Ⅳ】 地域文化創生拠点としての公民館	A	B	A	A	1. 公民館・生涯学習情報の発信	B	B	A	B	ア 学習情報を周知するため、公民館だよりを発行します。	A	A	A	A	
										イ 公民館事業の紹介や活動団体のPR等をするため、市ホームページを充実します。	B	A	A	A	
										ウ 学習情報等の市民への周知徹底に努め、積極的な参加促進を図ります。	B	B	B	B	
					2. 施設の適正な維持管理と運営	A	B	A	A	A	ア 快適な学習環境を整備します。	A	B	A	A
											イ 利用者の安全性・快適性に配慮した維持管理を行います。 また、長期的には公民館に求められる施設サービスに応じた規模・機能を踏まえ、他の公共施設との調整を図り、計画的な対策を実施していきます。	A	B	A	A
											ウ 市民が利用しやすいシステムづくりに努めます	B	B	B	A
					3. 地域の特色を活かした活動の充実	B	B	B	B	A	ア 小学校・中学校と連携し、児童・生徒が交流できるよう支援します。	A	A	B	A
											イ 地域資源を活かし、ふるさとに愛着をもてる事業を展開します。	B	B	B	B
											ウ 各館の地域性を活かした特色ある事業を実施していきます。	B	B	B	A
					4. 職員の資質向上	A	B	A	A	A	ア 職員の資質を高めるため、職員研修を計画的に行います。	B	B	B	A
											イ 公民館利用者が気軽に立ち寄れる雰囲気づくりに努めます。	A	B	A	A

## 5. 総評 (国分寺公民館)

外部評価	大項目	大項目に関する意見(各項目ごと)
公民館 運営審議会	【Ⅰ】学習拠点としての公民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染症により講座の中止や利用制限、その上に改修工事があり満足な評価ができませんでした。気軽に立ち寄れる交流スペース作りに今後も務めてください。</li> <li>・募集方法の工夫が功を奏し、ターゲットを絞ることで参加者が増えた講座があったのは大変良かった。</li> </ul>
	【Ⅱ】活動拠点としての公民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主サークルが減少している中、自主サークルを講師とした講座はよい企画であった。</li> <li>・新たなサークル、会員が増えなかったそうだが、会員同士の交流は増加したと思う。大ホール、会議室等が改修され、明るく、広々とした環境になって良かった。また、自主サークルや公民館利用者等が日ごろの学習の成果が発表できる場として、公民館まつりがあるが、コロナ感染防止のため中止となり、活動拠点としての成果が発揮できなかったことは、とても残念に思う。</li> </ul>
	【Ⅲ】協働のまちづくりの拠点としての公民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナで6ヶ月、改修工事で3ヶ月利用できなかったこと、成果発表の場、公民館まつりが中止となった事で拠点としての機能が不全となってしまったことは残念でした。</li> <li>・ロビー等に椅子、テーブルが配置され、会員同士の談話が弾み利用しやすくなった。</li> </ul>
	【Ⅳ】地域文化創生拠点としての公民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改修工事により利用しやすい施設になったことを広く知らせ、新しい利用者の獲得につなげる工夫をしてほしい。</li> </ul>
<p><b>【全体に関する意見等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍のため多くの講座が中止に追い込まれ、また改修工事のために、内部評価として「あまり達成されなかった」というのは無理のないことだと思う。そのような中で、「成果(目標)」が常に積極的である点を評価したい。どのような状況下であっても、利用者を第一にしたPDCAを望む。</li> <li>・植栽、立派な松の木がなくなったのは寂しくもありますが、駐車場が整備され、車を止めやすくなったのは良いと思います。</li> </ul>		

(石橋公民館)

外部評価	大項目	大項目に関する意見(各項目ごと)
<p style="text-align: center;"><b>公民館 運営審議会</b></p>	<p><b>【Ⅰ】学習拠点としての公民館</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の中、地元の小平重吉の功績を取りあげようとしたことは新しい試みであり評価する。残念ながら中止せざるを得なかったが、来年度の開講を望む。</li> <li>・コロナ禍で中止となった料理関係の受講希望者にレシピ集を送付するなど、来館できない状況下で工夫されたことは大変良い試みである。</li> </ul>
	<p><b>【Ⅱ】活動拠点としての公民館</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア登録にかかるものについて、生涯学習センターとの係わりが非常に大切ではないか。もっとセンターを利用し活動ができると良いと思う。</li> <li>・サークルをはじめ、利用される方達の安全を考慮し対策されていて、安心できました。</li> </ul>
	<p><b>【Ⅲ】協働のまちづくりの拠点としての公民館</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域おこし協力隊」によるまちづくり活動「オープンテラスしもつけしき石橋縁側」に参加、好評だったとの事で、是非来年も継続して頂きたい。まちづくり入門講座には、毎年、多くの受講者があり、一応の成果が認められるがコロナの影響で実施できなかったことは残念と思う。</li> <li>・コロナ禍の中、新しいサークルが登録された。積極的な活動を評価する。</li> </ul>
	<p><b>【Ⅳ】地域文化創生拠点としての公民館</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな情報チラシを玄関の見やすい場所に整理して配置してあり、足を止める人を見かけました。</li> <li>・講座「小平重吉の功績」に市民ボランティアに講師を願うなど、ボランティアの活躍の場になっている。このような企画は今後も発展させてほしい。</li> </ul>
<p><b>【全体に関する意見等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域おこし隊、石中学区学校運営協議会委員、家庭教育支援チーム等、たくさんの地域団体との連携がすばらしく、明るく活気のある公民館運営をしています。</li> <li>・「学びの先にあるもの」人づくり・地域づくりを視野に入れた公民館運営を今以上に推進したい、という意気込みが伝わってきます。新しい公民館施設に期待し、内容もそれにも増して充実した運営になるようお願いします。</li> </ul>		

(南河内公民館)

外部評価	大項目	大項目に関する意見(各項目ごと)
<p style="text-align: center;"><b>公民館 運営審議会</b></p>	<p style="text-align: center;"><b>【Ⅰ】学習拠点としての公民館</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロビーを活用して、夏休みの宿題等をサポートする企画はとてもよいことですが、ボランティアの方の協力が不可欠です。生涯学習センターと一緒にすることにより、より一層活動が活発になるのではないかと期待します。</li> <li>・「親子で体験！」自然観察会は、シンプルであるが故に、子供たちの心に残る企画だと思います。「星空観察会」は、発想が新鮮で素晴らしいと思いました。ホールに茶室を作られた「ゆうがお大学」は、今できることに最大限に力を発揮されていると思いました。</li> </ul>
	<p style="text-align: center;"><b>【Ⅱ】活動拠点としての公民館</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主サークルの発表の場の課題は全館共通すると思うが、大勢を集めて発表する事だけではないと思う。公民館での展示であれば、時期をみて出来ることがあると思う。良い知恵を出し合って計画をお願いしたい。</li> <li>・ロビーの学習スペースは少人数の活動スペースとして、大変使いやすいです。中学生のグループ学習の場にも最適だと思います。ロビーのガラスケースが空なのは寂しいです。サークルの学習成果の発表の場として、作品等を常時展示してはどうでしょう。</li> </ul>
	<p style="text-align: center;"><b>【Ⅲ】協働のまちづくりの拠点としての公民館</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度に生涯学習センターが南河内公民館に移転してくることもあり、おおいにセンターとの連携を図り、相互に支援しあう体制を期待します。</li> <li>・学習意欲のある利用者が個人又はグループでも学習できるように学習情報の提供や相談など実施できるような体制の強化を図ること。</li> <li>・学校、家庭、地域の連携支援の強化を図り、協働のまちづくりの拠点としての成果を求める。</li> </ul>
	<p style="text-align: center;"><b>【Ⅳ】地域文化創生拠点としての公民館</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無形文化財結城紬について、もっと広く広報し、未来に継承して行く。とくに小学生にもっと魅力を伝えて欲しい。</li> <li>・公民館だよりを定期的に発行、ホームページに掲載する講座情報、公民館情報等の市民への発信は有意義である。</li> <li>・利用者が気軽に立ち寄りロビーの交流スペースで学習打ち合わせ等の利用が多くなり、明るい雰囲気作りに心がけている職員の資質向上が伺える。</li> </ul>
<p><b>【全体に関する意見等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模改修工事が実施され、工事に伴う休館期間があり、公民館離れがあったとの事。リフォームの結果トイレの洋式化、内外壁の塗装ですごく明るく綺麗になり、リフォーム後は利用者が徐々に回復しているようだが、ここへきてコロナ感染拡大防止のため事業の自粛や中止、閉館があり、活性化が停滞してしまっているように感じる。</li> </ul>		

(南河内東公民館)

外部評価	大項目	大項目に関する意見(各項目ごと)
公民館 運営審議会	【Ⅰ】学習拠点としての公民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナの影響により、休館や利用制限が行われ、学習拠点としての役割や機能が十分に果たせなかったことは残念である。しかし、成人教育に関する講座等、各年代のライフスタイルに沿った講座が実施され、特段の成果が認められる。</li> <li>・出張公民館(南河内図書館)は、とてもよい取り組みですので続けてほしいです。</li> </ul>
	【Ⅱ】活動拠点としての公民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講生の自主サークル化への支援を積極的にしていくと同時に、自主サークルの存続維持に努めて欲しい。</li> <li>・自主サークルの交流を促進するための会議や開催は良好。</li> <li>・ロビーにソファ等を設置し打ち合わせ等ができる場の提供はとても良いと思う。</li> <li>・自主サークル等、日頃の活動成果を発表し利用者の活動意欲を促進する場である公民館まつりがコロナの関係で中止になった事は、とても残念である。</li> </ul>
	【Ⅲ】協働のまちづくりの拠点としての公民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習センターとの連携を高め、学校支援・生涯学習ボランティアを活用した講座の実施に期待します。</li> <li>・公民館利用者など学校行事やボランティア活動に参加を促進するには、学校、家庭、地域が課題や情報を共有できる体制を整えることが重要と思う。地域コーディネーター、リーダー発掘育成を行い、まちづくりの拠点としての役割を期待したい。</li> </ul>
	【Ⅳ】地域文化創生拠点としての公民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館だより4刊を発行でき、素晴らしいことです。又、東公民館独自の公民館だよりを作成し、講座申込書やサークル活動者、東西小学区の自治会に配布したことは、大変な苦勞だったと思います。公民館を知ってもらうのにもよい機会でした。</li> <li>・こどもたちに、郷土のほこりを持ってもらいたい。「こども下野探検隊」のような企画は今後もすすめてほしい。</li> </ul>
<p><b>【全体に関する意見等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成人講座「お茶と共に」はコロナ感染症のため残念ながら中止となってしまいましたが、外国人も日本人も同じ市民として「異なる文化を分かち合い、理解し共に生きるまちづくり」を目指してのチャレンジを今後も続けてください。</li> <li>・南河内東公民館は、下野市東部方面にあり、学習、活動、協働のまちづくり、地域文化創生拠点としての役割は大きいと思う。今年は、コロナで思うような活動ができなかったと思うので、コロナが終息した後は、より以上の機能が果たせるよう、期待したい。</li> </ul>		



(全公民館共通)

外部評価	大項目	大項目に関する意見(各項目ごと)
<p style="text-align: center;">公民館 運営審議会</p>	<p>【Ⅰ】学習拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・備品の整備について、他館を調査し不足しているもの、交換できるもの等精査し予算要望もしながら整えていって欲しい。</li> </ul>
	<p>【Ⅱ】活動拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主サークル等、練習の成果発表の場として、例年、公民館まつりが開催されるが、コロナ感染防止拡大のため中止となった。コロナ禍で、様々な事業が自粛、中止になり、利用者の高齢化も進み、自主サークルも増加は認められず、参加者の減少も懸念される。自主サークルへの支援内容を検討する必要があると思う。</li> </ul>
	<p>【Ⅲ】協働のまちづくりの拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくりの拠点となるべく、学校と協働し、子供達の作品の展示など、より一層のつながりを求めていっていただきたい。</li> </ul>
	<p>【Ⅳ】地域文化創生拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4つの公民館がそれぞれの地域の特色や地域資源、備品や資材を生かした講座の構築に努めて欲しい。</li> <li>・下野市は歴史・文化の豊かな地である。今年度はコロナ禍のために活動に制限を受けたが、多くの市民に働きかけ、文化創生の一層の展開を期待する。</li> </ul>
<p><b>【全体に関する意見等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人々の絆を深める中心に公民館があり、公民館に行くと誰かとつながることができるというのは良いですね。コロナ対策はしばらく気を抜くことなく行う必要があります。来館される方々への声かけをして、安全に利用されるよう気配りが大切だと思います。高齢者だけでなく、小中学生がボランティアに参加するなど子供たちの利用が増えると良いと思います。</li> <li>・今年度、事業の多くが中止になったことは、職員にとっても利用者にとっても、大変残念なことです。しかし、このことにより、利用者にとって公民館の存在がいかに大きく、生活の一部になっていたということに気づいたのではないのでしょうか。今後、利用者が公民館への関心を高め、協力しあい、さらによりよい公民館になるのではないかと思います。</li> <li>・コロナウイルス感染症防止対策を十分に行いながらのサークル・講座等の再開は、そこに至るまでの過程がとても大変だったことが感じられ、4館の努力を高く評価します。</li> </ul>		

令和2年度 公民館利用状況数（参考）

月	利 用 件 数 (件)				利 用 人 数 (人)				
	国分寺	石橋	南河内	南河内東	国分寺	石橋	南河内	南河内東	
4	11	8	5	6	71	45	48	36	
5	1	1	12	0	3	7	0	0	
6	35	59	24	16	378	432	361	123	
7	0	75	35	24	0	653	473	177	
8	0	66	48	35	0	459	738	239	
9	0	109	67	52	0	873	634	456	
10	131	127	78	65	1,387	1,086	1,290	559	
11	129	120	83	76	1,383	957	1,347	713	
12	124	128	81	64	1,367	1,041	1,212	711	
1	123	57	67	30	784	428	247	248	
2	131	60	117	30	1,634	1,209	967	267	
3	241	137	144	66	1,540	1,262	1,120	687	
計	926	947	761	464	8,547	8,452	8,437	4,216	
合 計				3,098	合 計				29,652

- ・令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、4月14日～5月6日に全館休館いたしました。
- ・国分寺公民館は改修工事のため6月5日～9月30日に、一部または全館休館いたしました。